

広報

2016
平成28年



奥出雲



No.137

吾亦紅 一花言葉「愛慕」

わたしたちの町

人口	13,412人
男	6,431人
女	6,981人
世帯数	4,842世帯
8月1日現在(外国人含む)	

今月号の主な内容

- 第60回島根県消防操法大会 2
- 船通山宣揚祭 4
- 農業委員だより 8
- ごみの不法投棄は犯罪です！ 13

【吾妻山と吾亦紅】

東京五輪キャンプ誘致に向けて

7月12日、奥出雲町は島根リハビリテーション学院（谷河精規学院長）、島根県アスレティックトレーナー協議会（川本晃平会長）とスポーツメディカルサポート協定を結びました。

この協定は、2020年東京オリンピックホッケー競技の事前キャンプ誘致やスポーツ合宿誘致に向け、けが予防等のメディカルサポートを提供し、交流人口の拡大や地域の活性化を図ることを目的としたものです。

メディカルサポートは、同学院の教員、学生と同協議会が行い、けが予防のテーピングやストレッチ、トレーニングメニューの考案、けがの応急処置などのサービスを町内スポーツ合宿参加者へ提供します。

今回の協定によって、同協議会はアスレティックトレーナーの育成と活用、同学院は、理学療法士のスポーツ分野における実践的な教育に取り組めることが期待され、町としてはこの充実したメディカルサポートをアピールしてスポーツ合宿等の誘致を進めていく予定です。



左から谷河学院長、勝田町長、川本会長



日本刀の原材料となる玉鋼

(株)ニッポーが製造機械を増設

電子制御機器などを設計、製造及び販売をしている株式会社ニッポー（埼玉県川口市）は、下横田にある島根工場の製造機械増設、出雲市での拠点整備など新規計画の認定を受けたことに伴い、7月12日、立地に関する覚書を島根県、出雲市、奥出雲町と交わしました。

同社は、昭和59年に下横田に島根工場を立地してから32年が経過し、これまでに雇用創出、地域経済発展、地域活性化などに寄与されてきました。今回の計画によって、雇用増などが期待されます。



左から勝田町長、溝口県知事、若槻代表取締役、長岡出雲市長

ものづくりの聖地を目指して

奥出雲たたらブランド推進会議を設置

8月1日、たたらブランドの確立を行うことを目的に「奥出雲たたらブランド推進会議」が設置され、第1回推進会議を開催しました。

推進会議の委員には、有力鉄師であった絲原家、櫻井家、田部家の当主や大学教授、博物館館長といった有識者の15名が就任されました。

今後、同会議はたたらブランド確立のための調査研究、和鉄を活用した加工品の開発、デザイナー等の人材の誘致などで和鉄の価値を高め、奥出雲の地域ブランドの確立、人々の交流促進を目指します。



会議の様子

第60回 島根県消防操法大会



八川分団出場隊（小型ポンプの部）



布勢分団出場隊（ポンプ車の部）



八川分団の操法



布勢分団の操法

第60回島根県消防操法大会が7月31日、出雲市斐川西中学校グラウンドで開催され、本町を代表して布勢分団、八川分団が出場しました。このうち、ポンプ車の部に出場した布勢分団が卓越した技術を存分に発揮し、180点（200点満点）で準優勝を獲得しました。小型ポンプの部に出場した八川分団も健闘しましたが一歩及ばず、78点（100点満点）で第8位となりました。

両分団とも約半年に亘る厳しい訓練を乗り越えての奮闘で、競技終了後、応援に駆けつけた消防団員、選手家族、地元自治会の皆さんから温かい拍手が送られました。選手・関係者の皆さん、大変お疲れ様でした。

また、今大会は第60回記念大会ということで、三成分団・亀嵩分団による部隊訓練模範披露が行われ、統率のとれた中隊行進間の動作を披露し、奥出雲町消防団のレベルの高さを示しました。

町立奥出雲病院で 消火技術大会開催

病院での消火技術の向上と、防火意識の高揚を目的に、町立奥出雲病院の「消火技術大会」が7月28日に行われました。

この大会は平成14年から毎年行われ、今年で15回目の開催です。

今回は、部署毎に組まれた7チームが出場。消火器による消火と消火栓からの放水による消火を行い、その正確さとスピードを競いました。

また、避難方法について雲南消防本部から指導を受け、病院関係者全員が防火意識を新たにしました。



留学生交歓会を開催しました

タイから横田高校へ留学しているDIDTAP RUNGROT君(愛称ベン君)と奥出雲町国際交流協会との交歓会が7月16日に開催されました。

当日は、ベン君からタイの言葉や食べ物、文化について紹介がありました。また、旧横田町時代からタイと交流のある横田タイクラブの方から、タイとの交流について説明がありました。

さらに、タイとはそろばんを通じた交流が現在も盛んであることから、ミニそろばん教室を開催し、そろばん初体験のベン君をはじめ、参加者全員で楽しい時間を過ごしました。

ベン君は、平成29年2月まで滞在の予定です。



みんなで調べる宍道湖流入河川調査

鳥上小学校が国土交通省中国整備局長賞受賞

「みんなで調べる宍道湖流入河川調査」において、鳥上小学校が国土交通省中国地方整備局長賞を受賞し、7月25日に松江市で表彰式が行なわれました。

この調査は、小中学生が宍道湖に流入する身近な河川の調査を行い、水質に関する理解を深めることなどを目的に、宍道湖水質汚濁防止対策協議会が主催しています。

鳥上小学校は、斐伊川の水質調査を中心に環境の現状調査や環境保護の状況について学び、学習発表会等で発表してきたことが評価され今回の受賞となりました。

おめでとうございます。



全国の高校生が頂点を目指す

2016 情熱疾走 中国総体

7月28日から中国5県の各地で開催されている平成28年度全国高等学校総合体育大会のボート競技が、雲南市・奥出雲町にあるさくらおろち湖で行われました。

7月29日から8月1日の4日間、全国の都道府県大会を勝ち抜いた若き精鋭たちが出場し、日頃の成果を競い合いました。

連日、気温が30度を超える炎天下の中でしたが、選手の頑張る姿にチームメイトや保護者から大きな声援が送られ、会場は大いに賑わいました。



消費者被害に遭わないために

ボランティア法律相談・講演会

大阪・滋賀の弁護士らによるボランティア法律相談会と講演会が、7月25日にカルチャープラザ仁多で開催され、講演会に約40名が参加しました。

講演会では、数下貫幸弁護士が振り込め詐欺のよくある手口を解説し、その上で、「電話を切って、本人や警察に連絡して事実を確認する」「家族で決めた合言葉を確認する」など被害防止のための具体的な方法について説明されました。参加者は身近に起こりうるこの問題に熱心に耳を傾けていました。

ボランティア法律相談会・講演会



勇壮な剣舞を奉納

船通山宣揚祭

ヤマタノオロチ伝説のスサノノミコトに由縁の深い船通山の山頂で7月28日、宣揚祭が行われました。今年で49回目を迎えた宣揚祭は、夏山の安全と地域の繁栄を祈願することを目的に、奥出雲町と日南町でつくる船通山を守る会などが主催し、地元住民や関係者を合わせ約300人が集まりました。両町の神職により神事が執り行われた後、鳥上小学校の5、6年生児童が古事記のオロチ退治場面を元氣よく朗読しました。続いて、スサノオノミコトに扮した仰支期里神社(八代)の石原道夫宮司によって悪をなぎ払う勇壮な剣舞が奉納されると、参加者は、その華麗な舞に魅了されていました。関係者による玉串奉納の後、餅まきや万歳三唱が行われ、厳かな中にも賑やかな祭りとなりました。

玉峰山「心字の池」

リニューアル工事完了

7月14日、古くから地元町民の憩いの場であり観光名所でもある玉峰山森林公園内にある「心字の池」のリニューアル工事が完成しました。

亀嵩地区出身で広島市在住の若槻一夫さんが、老朽化により池に水が溜まらないことを知り、リニューアル工事の現物寄付を申しいただきました。

これによって、以前にも増して公園に訪れる多くの方々に親しんでいただけるスポットになりました。



若槻一夫さん



企業参加の森づくり活動

山陰酸素工業(株)が下刈り作業

県が支援している「しまね企業参加の森づくり」制度に取り組む山陰酸素工業株式会社(本社・米子市)の社員50名が7月24日、上阿井の「たたら角炉伝承館」付近の山林で下刈り作業を行いました。

作業を行った山林には、ケヤキ、ミズナラ、クリ、サクラなどの広葉樹が植樹されています。

夏の日差しが照りつける暑い中での作業でしたが、参加者は流れる汗をぬぐいながら一生懸命作業をし、綺麗に草を刈り取っていました。





各地区で町政座談会を開催

7月15日の鳥上地区を皮切りに町政座談会が各地区で開催されています。町政座談会とは、町民の皆さんからの意見や要望を町執行部が直接伺い、町政に反映させるための場です。

各会場には、自治会長をはじめ各種団体の代表の方など多くの地区住民が出席し、その地区が抱える3つの重点意見・要望

よりのよき町を目指して



を基に、活発な議論が行われました。

また今年には、国や県が積極的に取り組んでいる「小さな拠点づくり」「地域運営（自主）組織」について、雲南市や全国の事例を用いて住民主体の持続可能な地域づくりにかかる情報提供を総務課から伺いました。

なお、今回の座談会で話し合った重点意見要望の内容とその回答は、町広報9月号に併せて自治会回覧をする予定です。

日本遺産ガイド養成

たたらの魅力発信

カルチャープラザ仁多で7月7日、「日本遺産ガイド（仮称）養成講座」が開講し、町内外から約30人が受講しました。

この講座は日本遺産に認定された「出雲國たたら風土記～鉄づくり千年が生んだ物語～」の観光ガイドを養成することを目的に、奥出雲観光文化協会と雲南市観光協会、安来市観光協会が共同で開催しています。

第1回の講義では元奥出雲たたらと刀剣館館長の尾方豊さんを迎え、たたら歴史やしくみについて学びました。

この講座は全10回となっており、修了後はガイドとして活躍いただく予定です。



「ねがいましては〜」

そろばん大会で腕を競う

8月2日、第49回雲州そろばん珠算競技大会が町民体育館で開催されました。

この大会は、珠算技術の向上と基礎学力の増進、雲州そろばんを通じた地域振興を目的に、奥出雲町商工会と雲州算盤協同組合が毎年開催しています。

中四国や関西地方の小学生から大人まで187人が出場し、町内からは12人の小中学生が出場しました。

緊張感に満ちた会場は開始の合図と同時にパチパチとそろばんをはじく音が響き、選手たちは真剣な眼差しで取り組みました。



山陰新幹線実現に向けて

鳥取市で1,700人規模の決起集会

日本海側を經由し関西、九州を結ぶ「山陰新幹線」実現を目指す「山陰新幹線の早期実現と北陸新幹線京都府北部ルート」の決定を求める決起大会が7月30日、鳥取市・とりぎん文化会館で行われ、勝田町長ら町の関係者が参加しました。

この大会は鳥根、鳥取など7府県の49市町村でつくる山陰縦貫・超高速鉄道整備推進会議（会長・深沢義彦鳥取市長）の主催です。

山陰新幹線は大阪市から鳥取、松江市付近を經由して下関市に至る路線として、昭和48年に基本計画が閣議決定されてから40年以上進展がない状況が続いています。そのカギを握るとされる北陸新幹線の未着工区間ルート（福井県敦賀～大阪間）については、早ければ年内にも決定すると言われており、比較検討されている3つの候補のうち「京都府北部ルート」（小浜市～舞鶴市を經由）が山陰新幹線整備実現に大きな意味を持つものとされています。

当日は各市町村の首長に加え、石破茂衆議院議員、青木一彦参議院議員ら「山陰新幹線を実現する国会議員の会」（石破茂会長）に参加する国会議員のほか、商工会、建設業関係者などおよそ1,700人が出席し、実現に向けて奮起を誓い合いました。



▲山陰新幹線実現に奮起を誓う石破茂会長。勝田町長も登壇して実現を求めました。

木次線開業100周年を記念して

おろち号の記念ヘッドマーク初披露

本年10月に迎えるJR木次線の開業100周年（大正5年開業：宍道～木次間）を前にしたイベントが7月2日、JR木次駅で行われました。トロッコ列車「奥出雲おろち号」の記念ヘッドマークが初披露されるなど、多くの来場者で賑わいました。

このイベントは沿線市町などでつくる木次線開業100周年記念事業実行委員会（委員長・勝田町長）とJR西日本米子支社が開催しました。

当日のセレモニーにあたり、勝田町長は「木次線は生活の足として欠かせない存在。事業を通じて利用促進を図りたい」と挨拶。勝田町長と雲南市四ツ葉学園保育所の園児らによる、記念ヘッドマークの除幕式も行われ、沿線住民や県内外の鉄道ファンが見守りました。

機関車側のヘッドマークには、奥出雲町の稲穂をイメージした黄色を背景に青いオロチが描かれ、客車側のヘッドマークには黒を背景に紅葉をイメージした赤いオロチが描かれています。本年11月まで、記念ヘッドマークを付けて運行されます。

なお、100周年記念式典は、10月8日に木次駅で行われる予定です。



▲勝田町長と園児らによる除幕式の様子

全国一斉 『高齢者・障がい者の人権あんしん相談』強化週間

9月5日から9月11日は全国一斉「高齢者・障がい者の人権あんしん相談」強化週間です。高齢や障がいであることなどを理由にいじめや嫌がらせを受けている方、周りでそういったことを見聞きしたという方は、ひとりで悩まずご相談ください。法務局の職員や人権擁護委員が電話で相談に応じます。

相談は無料で秘密は厳守されますのでお気軽にご相談ください。

ゼロゼロみんなのひやくとうばん
電話番号 0570-003-110

【期間】 平成28年9月5日（月）～9月11日（日）
 【時間】 午前8時30分～午後7時
 ただし、土曜日・日曜日は午前10時～午後5時
 【主催】 松江地方法務局・島根県人権擁護委員連合会
 【お問い合わせ先】 役場町民課 町民グループ
 有線 31-5105 電話 54-2510



◆◆平成28年度宝くじコミュニティ助成事業◆◆ コミュニティ活動に必要な備品が整備されました

宝くじコミュニティ助成事業は、宝くじの収入を財源とし、地域のコミュニティの健全な発展を図るためのもので、（財）自治総合センターが宝くじの社会貢献事業の一環として行っています。今年度、助成事業により布勢地区中村自治会に除雪作業用器具が導入されました。なお、コミュニティ助成事業には、次の事業があります。



▲導入した除雪作業用器具
 （布勢地区 中村自治会）

- ①一般コミュニティ助成事業
- ②コミュニティセンター助成事業
- ③地域防災組織育成助成事業
- ④青少年健全育成助成事業
- ⑤地域の芸術環境づくり助成事業
- ⑥地域国際化推進助成事業
- ⑦活力ある地域づくり助成事業



【お問い合わせ先】
 役場 総務課総務グループ
 有線：31-5229
 NTT：54-2505

農業委員だより

お問い合わせ先：奥出雲町農業委員会事務局 ☎54-2514

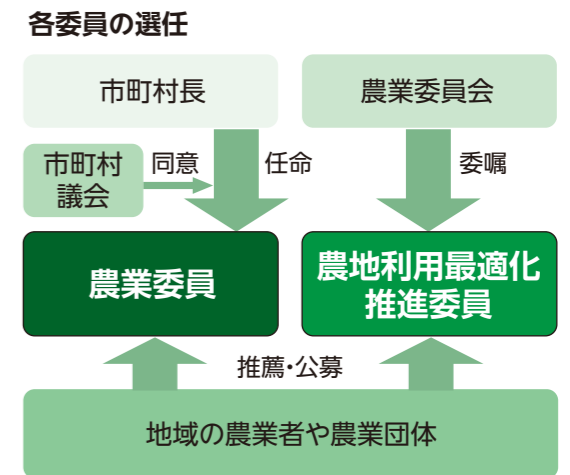
平成27年8月28日に「農業協同組合法等の一部を改正する等の法律」が成立し、農委法が改正されました。制度改正のポイントは次のとおりです。

1 農業委員の選出方法が変わります

1 公選制から地域推薦・公募に

農業委員の選出方法は、公職選挙法に基づくものから市町村長が議会の同意を得て任命する方法になります（農委法第8条）。

市町村長は、任命に当たって、あらかじめ地域の農業者や農業団体に候補者の推薦を求め、公募も行います。推薦と応募の結果は公表が義務づけられ、市町村長にはこれを尊重することが求められています（農委法第9条）。



2 認定農業者を過半に。利害関係者以外も登用を

区域内に認定農業者が少ない場合などを除いて、農業委員の過半は認定農業者であることが求められます（農委法第8条第5項、第6項）。

3 女性や青年の登用促進を

農業委員の年齢、性別等に著しい偏りが生じないように配慮することが求められています（農委法第8条第7項）。このため、女性や青年の登用に向けた機運を高めることが急務となります。

※ 改正法の公布後は現行制度に基づく選挙の告示は行われません。また、改正後の施行は平成28年4月1日で、施行時に在任している農業委員は、任期満了まで引き続いて農業委員としての職務を行います。

2 農地利用最適化推進委員が設置されます

1 農業委員会は農業委員とともに地域で活動する推進委員を委嘱します

農業委員会は、農地等の利用の最適化の推進に取り組む体制を強化するため、農地等の利用の最適化の推進に熱意と識見を有する者のうちから農地利用最適化推進委員を委嘱します。ただし、すでに農地利用の効率化・高度化が相当程度進んでいるなど政令で定める基準に該当する場合は除きます（農委法第17条第1項）。

農業委員会は、区域ごとに農業者等から推進委員の候補者の推薦をまとめ、希望者を募集し、その結果を公表、尊重します。

2 推進委員は農業委員会の総会、部会に出席し意見を述べるすることができます

農業委員会の総会、部会は推進委員に対して担当地域における活動の報告をもとめることができ、推進委員も総会、部会に出席して意見を述べるすることができます（農委法第29条）。

農地等の利用の最適化を進めるためには、農業委員と推進委員が一体化に連携しあって取り組むことが欠かせません。

第24回

しまね 景観賞 募集

みつけてみませんか、
あなたの景観。

過去の町内受賞物件

- ・奥出雲おろちループ
- ・横田セミナーハウス
- ・重国住宅団地
- ・日刀保たたらと島上木炭銑工場
- ・船通山に咲くカタクリの
花と横田山の会
- ・金言寺の茅葺屋根と大イチョウ
- ・奥出雲鉄の彫刻美術館
- ・雲南警察署阿井駐在所
- ・さくらおろち湖 ～尾原ダム～
- ・奥出雲町立亀嵩小学校
- ・わくわくプール周辺
- ・鬼の舌震の”恋吊橋”

島根県では、魅力ある島根の景観づくりに貢献している建造物などを部門ごとに募集しています。

募集部門

- 1 まち・みどり部門
- 2 土木施設部門
- 3 公共建築物部門
- 4 民間建築物部門
- 5 屋外広告物・その他部門

応募資格

自薦・他薦を問わず、どなたでも応募できます。

応募期間

年間を通じて受付を行っています。なお

**第24回の応募締切は
平成28年8月31日(水)まで**

応募方法

応募用紙に必要事項を記入の上、資料を添えて提出してください。島根県ホームページからも応募できます。※詳しくは島根県ホームページをご覧ください。応募用紙取扱先（島根県都市計画課・奥出雲町役場地域振興課）

応募先（問い合わせ先）

〒690-8501 松江市殿町1番地
島根県土木部都市計画課景観政策室
電話 0852-22-6143 FAX 0852-22-6004

国民健康保険



第三者行為（交通事故等）による届出について

●第三者行為とは

第三者（自分以外の人）が原因で治療を受けることになった場合を指します。主な例として、交通事故や飼犬に咬まれたことによる怪我等がこれにあたります。（飲酒運転や、無免許運転による負傷などの悪質な法令違反の場合は、給付対象にはなりません。）

●医療費は加害者（相手）が負担

交通事故などにより病院にかかった場合の治療費は、本来加害者（第三者）が負担すべきものですが、被害者救済のため国保を使って治療を受けることができます。

このような場合の治療費は国保が一時立替えをして、後日、加害者にその立替え分を請求することになります。ただし、加害者側への請求を行うには被害者側からの届出が必要となりますので、国保を使うときは必ず役場・健康福祉課へ届け出てください。

●申請に必要なもの

保険証、印鑑、被害にあわれた方の個人番号カードまたは通知カード、本人確認書類 事故証明書等

●交通事故等による傷病届（事故はがき）について

県内の保険医療機関の窓口に、はがきサイズの交通事故等による傷病届が備えてありますので、被害にあわれたときはご活用ください。

後期高齢者医療制度に加入されている方も、同様な手続きが必要になります。よろしくお願ひします。

お問い合わせ 健康福祉課医療介護保険グループ
有線31-5121、5122 TEL54-2511

ご存じですか？成年後見制度と日常生活自立支援事業

成年後見制度

認知症、知的障がい、精神障がい等により判断能力が十分でない方が不利益を被ってしまったら、人としての尊厳が損なわれたいしないように、支援する人（成年後見人等）を選ぶことで、その方を法律的に支援する制度です。成年後見制度は大きく分けると、任意後見制度と法定後見制度の2つがあります。

任意後見制度

現在は判断能力がある方が、将来判断能力が低下した時に備えて、「誰」に「どのような支援をしてもらうか」自分自身で決め、公証人役場でその内容と方法を契約する制度です。

法定後見制度

本人、配偶者、四親等内の親族、市町村長（身寄りのない高齢者の場合など）が家庭裁判所に申立てを行い、利用する方の判断能力や実情に応じて、支援する人（成年後見人等）が家庭裁判所により選ばれます。

～次のような法律行為が支援されます～

財産管理

本人の預貯金の管理、不動産などの処分、遺産分割など財産に関する契約などについての助言や支援。

身上監護

介護・福祉サービスの利用や医療・福祉施設への入退所の手続きや費用の支払いなど、日常生活に関わってくる契約などの支援。

日常生活自立支援事業

認知症、知的障がい、精神障がい等により判断能力が十分でない方が地域において自立した生活が送れるよう、必要な福祉サービスの利用やそれに付随した日常的な金銭管理などのサービスを行うものです。次のような援助内容が必要に応じて実施されます。

福祉サービスの利用援助

福祉サービスの利用に関する情報提供や利用手続き。

日常的な金銭管理サービス

公共料金・医療費の支払い手続き、預貯金からの生活費の支払い手続き。

書類等の預かりサービス

預金通帳や年金証書など、大切な書類等の預かり。

定期的な訪問による状態把握

安否確認、見守り。

お気軽にご相談ください

奥出雲町地域包括支援センター
（奥出雲町役場仁多庁舎1階）
電話：54-2512 有線：31-5133

奥出雲町福祉事務所
（奥出雲町役場仁多庁舎1階）
電話：54-2541 有線：31-5375

ごみの不法投棄は犯罪です！！

道路、公園、空き地、河川、山林などにみだりにごみを捨てることは犯罪です。廃棄物の処理及び清掃に関する法律第16条で「何人も、みだりに廃棄物を捨ててはならない」とあり、これに違反した場合、5年以下の懲役若しくは1千万円以下の罰金又は両方に処されます。

不法投棄をしている人や車を目撃したときは、いつ（発見日時）、どこで（発見場所）、どのような人（行為者の特徴）、どのようなごみ（投棄物の内容）、車にかいてある会社名やナンバー（車などの情報）を警察に通報または役場町民課（54-2510）へご連絡ください。

エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機を廃棄するには

◆エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機は、仁多クリーンセンターへ持ち込みすることはできません。また、処分するにはリサイクル料金が必要です。処分する方法は次のとおりです。

1. 新しい製品に買替える場合

購入するお店で引き取っていただけます。収集料金等については、お店に直接お問合せください。



2. 廃棄のみの場合

1) 購入したお店がわかる場合

購入したお店で引き取っていただけます。収集料金等については、お店に直接お問合せください。

2) 購入したお店がわからない、営業していない、引越等により遠方にある場合

以下の小売業者協力店で引き取っていただけます。収集運搬料金等については、回収依頼先に直接お問合せください。

店 舗 名	電 話 番 号
有限会社 デイ・エスよこた エディオン横田店	52-1508
有限会社 昭和電機	52-1351
株式会社 ダイイチ雲南家電 エディオン三成店	54-1321

3) 直接、指定引取場所へ持っていく場合

家電リサイクル券センターのホームページをご覧ください

【家電リサイクル券センター】 http://www.rkc.aeha.or.jp/text/p_price.html

【お問い合わせ先】

役場町民課 町民グループ 有線 31-5108 電話 54-2510

おいずもの子育て応援事業所を認定します

働きながら安心して子どもを産み育てることができる職場環境づくりを推進し、奥出雲町全体の子育て環境の気運を高めていきたいと考え、仕事と子育ての両立の推進や子育て支援に積極的に取り組んでいる事業所を認定・奨励しています。次のとおり募集を行ないます。

【申請期間】 平成28年9月1日（木）～9月30日（金）

【選考方法】 申請書類①おいずもの子育て応援事業所認定申請書

②申請書に記載した実績や取り組みが確認できる資料を提出（役場宛）

⇒申請のあった事業所へ訪問し、実態把握

（「奥出雲町子ども・子育て会議」委員、事務局員による）

⇒「奥出雲町子ども・子育て会議」にて審査・選考

⇒町長より認定

*認定された事業所には、奨励金をお渡しする他、町のホームページやジョーホー奥出雲・広報等で広く紹介します。

詳しくは、子育て支援課までお問い合わせください。

TEL：（0854）52-2206 有線：20-4272

こっころ10周年記念フェスタ

島根県ではこれまで『こっころ』をキーワードに、官民を超えて広く子育てにやさしい地域づくりに向けた施策を展開されてきました。今年度はその取り組みが10周年を迎えるにあたり、多世代参加型の総合子育て啓発イベントが10月30日（日）に松江市で開催されます。また、そのプレイベントとして、県内各地でもイベントが実施されます。ぜひお出かけください。

（主なイベント内容） ・こっころオリジナル缶バッジ制作 ・こっころ通信登録案内
 ・こっころオリジナルフォトフレーム制作・子育て支援員の案内
 ・全国共通ロゴマーク入りこっころパスポートへの切替
 ・ことのはイラストレーター作品投票 ・来場者アンケート 等

（メインイベント）会場：くにびきメッセ大展示場

日時：平成28年10月30日（日）9：30～16：30（予定）

（サテライトイベント）期日：8月20日（土） 益田会場：ゆめタウン益田

8月27日（土） 浜田会場：ゆめタウン浜田

9月4日（日） 雲南会場：マルシェリーズ

9月11日（日） 出雲会場：ゆめタウン出雲

9月18日（日） 隠岐会場：サンテラス隠岐



※詳細は島根県健康福祉部子ども・子育て支援課ホームページ内「こっころ10周年」で検索

第15回「ことのは大賞」作品の募集について

島根県では、子育てや子ども、家族に関する楽しさやうれしさ、感動などをひとことで表した「ことのは（言葉）」を広く県内外の方から募集する「ことのは大賞」の作品を募集します。厳正な審査により入賞作品が決定されます。

【募集内容】子育てや子ども、家族に関する楽しさ、うれしさや感動などを、ひとことで表した「ことのは（言葉）」

【応募資格】日本国内にお住まいの方

【応募期限】平成28年9月30日（金）

※詳細は島根県健康福祉部子ども・子育て支援課ホームページ内「ことのは大賞」で検索



福祉のお仕事相談会・面接会 in 雲南

鳥根県社会福祉協議会では、福祉職場への就職希望者を対象とした福祉のお仕事に関する相談会及び就職面接会を開催します。資格のない方でも大歓迎です。

参加ご希望の方は、当日、直接会場にお越しください。事前申込は不要です。

◆日時
9月30日(金) 13時～15時

◎広報7月号の正誤について
左記のとおり誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

記
4ページ 操法大会成績
【小型ポンプの部】
(正) 第三位 布勢分団第2部
(誤) 第三位 布勢分団第4部

◆場所
ハローワーク雲南
2階会議室・相談室
◆問い合わせ
鳥根県社会福祉協議会
☎0852・32・5957

三成ダム ゲート開放のお知らせ
三成発電所は、1954年(昭和29年)の運転開始より60年を超え、水車・発電機、建屋を更新することになりました。発電所の工事期間中は、三成ダムのすべてのゲートを開放し、入ってくる水をそのまま流します。

◆日時
9月1日(木) 19時～22時
◆場所
TKP赤坂駅カンファレンスセンター(東京都港区赤坂2・14・27)
◆参加申込み
公式サイト「IT WORKS @鳥根」から受付中
◆問い合わせ
鳥根県商工労働部情報産業振興室
☎0852・22・6220

◆問い合わせ
鳥根県企業局東部事務所
(担当) 電気課
☎0854・22・2748

GO鳥根! ITエンジニア転職フェア
鳥根県では、ITエンジニアの方を対象としたUITターン転職フェアを東京で開催します。直接企業の方と会って話を聞ける絶好の機会です。UITターンをお考えのご家族やご友人の方がいらっしゃいましたら、是非お声がけください。

◆日時
9月1日(木) 19時～22時
◆場所
TKP赤坂駅カンファレンスセンター(東京都港区赤坂2・14・27)
◆参加申込み
公式サイト「IT WORKS @鳥根」から受付中
◆問い合わせ
鳥根県商工労働部情報産業振興室
☎0852・22・6220

自衛官を募集します
○防衛大学校学生
○防衛医科大学校医学科学生
○防衛医科大学校看護学科学学生
※応募資格、試験日など職種により異なります。詳しくは左記にまでお問い合わせください。

◆問い合わせ
自衛隊鳥根地方協力本部
☎0852・21・0015
詳細は 鳥根地本 で検索

「みんなの掲示板」では、町民の皆様の掲示板として活用いただくよう、イベント情報や各種募集など様々な情報を募集します。掲載方法など詳しくは、役場総務課総務グループまでお問い合わせください。
電話54・2505
有線31・5225
なお、内容によっては掲載をお断りする場合がありますのでご了承ください。

く口座振替のお知らせ

税金・使用料など公共料金の8月分の口座振替は8月31日(水)です。今回の振替は次の14項目です。

- 町民税(第2期)
- 国民健康保険税(第5期)
- 後期高齢者医療保険料
- 情報通信使用料
- 簡易水道使用料
- 下水道使用料
- 保育料
- 住宅使用料
- 住宅駐車場使用料
- 住宅共益費
- 老人ホーム入所費用等徴収金
- 訪問看護利用料
- 介護サービス利用料
- 介護老人保健施設利用料

*納税通知書等で金額をご確認いただき今一度通帳残高をお確かめいただきますようお願いいたします。

下水道使用料金(公共・農集・合併)について

◎使用人数の変更(転入・転出・出生・死亡)があった場合は、速やかに役場水道課へ届出を提出して下さい。使用人数によって使用料金が変わります。

新着図書案内

今月のピックアップ

『陸王』池井戸潤著 集英社刊
勝利を、信じて——。「こはぜ屋」は、百年の歴史を有する老舗足袋業者だ。といっても、その実態は従業員二十名の零細企業で、業績はギリギリ。社長の宮沢は、ある日、ふとしたことから新たな事業計画を思いつく。長年培ってきた足袋業者のノウハウを生かしたランニングシューズを開発してはどうか。
難局に立ち向かっていく零細企業・こはぜ屋。はたして、彼らに未来はあるのか?(出版社紹介より記載)



カルプラ仁多図書室

- 『希望荘』 宮部 みゆき 著
- 『介護離職しない、させない』 和氣 美枝 著
- 『今日、会社が倒産した』 増田 昭利 著
- 『袋で作る保存食読本』 バターホーム協会 編集
- 『とらねことらとなつのもみ』 あまん きみこ 作
- 『魔女バジルと黒い魔法』 茂市 久美子 作
- 『猛毒生物大図鑑』 長沼 毅 監修

9月の休室日
月曜、祝日
30日【月末休室】

横田コミセン図書室

- 『スタフ』 道尾 秀介 著
- 『蠕動で流れ、汚泥の川を』 西村 賢太 著
- 『佐藤愛子の役に立たない人生相談』 佐藤 愛子 著
- 『日本酒ドラマチック』 山同 敦子 著
- 『光の旅かげの旅』 アン ジョナス 作
- 『おもいのたけ』 きむらゆういち 文
- 『あらしをよぶ名探偵』 杉山 亮 作

9月の休室日
日曜、月曜、祝日
30日【月末休室】

9月の行事予定

1	木	4、5ヶ月児健診(H28年4月・5月生)	14	水	胃がん検診・腹部エコー検査(八川コミュニティセンター)
2	金	出張年金相談(役場仁多庁舎) 結核・肺がん検診(横田、八川)	15	木	3歳児健診(H25年1月・2月生)
3	土	古紙回収(八川、馬木)	16	金	出張年金相談(役場横田庁舎)
4	日	特設人権相談開設(加チャプラダ、横田コミュニティセンター) 9:00~12:00 町民運動会(鳥上、横田、馬木地区) 第1回さくらおろち湖トライアスロン大会	17	土	古紙回収(鳥上、横田)
			18	日	
			19	月	敬老の日
5	月	子宮頸がん検診(奥出雲病院) こころの健康相談日(奥出雲健康センター)	20	火	胸部CT検査(横田地域) 胃がん検診・腹部エコー検査(横田コミュニティセンター) オレンジカフェ(パスカル)
6	火	大腸がん検診(横田コミュニティセンター、大市、大曲)	21	水	
7	水		22	木	秋分の日
8	木	素読論語「仁多志学塾」(多根自然博物館)	23	金	
9	金	乳がん検診(横田地域)	24	土	古紙回収(三成、亀嵩)
10	土	奥出雲町戦没者追悼式(横田コミュニティセンター) 古紙回収(布勢、阿井、三沢) 子宮頸がん・乳がん検診(奥出雲健康センター)	25	日	町民運動会(仁多地域)
			26	月	胃がん検診・腹部エコー検査(健康センター) 子宮頸がん検診(奥出雲病院)
11	日	日曜納付相談(役場横田庁舎)9:00~12:00 結婚相談所(雲州そろばん伝統産業会館)10:00~12:00	27	火	胸部CT検査(横田地域)
12	月	胃がん検診・腹部エコー検査(鳥上コミュニティセンター)	28	水	大腸がん検診(横田コミュニティセンター、奥出雲健康センター)
13	火	大腸がん検診(稲田、原口、蔵屋、やりめ) 結婚相談所(社協仁多事務所)10:00~12:00	29	木	
			30	金	胃がん検診・腹部エコー検査(布勢コミュニティセンター) 乳がん検診(仁多地域)

広報カメラ記録



船通山山頂にひっそり咲いていた「ヨツバヒヨドリ」。写真を撮っているとミツバチがやってきました。登山中にはアサギマダラが華麗に舞い、草花や動物を通して、山に親しむことができました。

